



2026 年 9 月 2 日
ref. 26-0902-047
〒141-6004
東京都品川区大崎 2-1-1
ThinkPark Tower 4 階

新宮運送 × モスフードサービス 和歌山のこども食堂「魚まき食堂」へ食材寄付&現場ボランティア 夏休み明け初日の“お昼ごはん問題”に寄り添い開催

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、和歌山県や三重県のレストラン店舗への運送パートナーである新宮運送株式会社（代表取締役社長：山本 言、本社：和歌山県新宮市）が主催する和歌山県内のこども食堂「魚まき食堂」への食材提供を継続的に行っています。この取り組みの一環で、2026 年 9 月 1 日（火）、当社社員がボランティアとして「魚まき食堂」に参加しました。



9 月 1 日「魚まき食堂」の様子

新宮運送は、和歌山県や奈良県全域のほか、大阪府や三重県の一部地域のモスバーガー店舗への配送を担うパートナー企業です。その新宮運送が主催するこども食堂「魚まき食堂」は、2024 年 7 月から和歌山県上富田町の岩田公民館などで月に 1 回程度開催されてきました。「きれいにムダなく食材を使う・誰でも平等に参加できる・みんなが分け隔てなく楽しめる」の 3 点を活動の基本とし、この地域で育った子どもがまたこの地域に戻りたいと思えるような、人と人がつながる地域の拠点としての発展を目指しています。参加者からは「いろいろなイベントを企画してくれて、楽しく食事ができています」「楽しい出会いの場、もちろんいろいろな料理を楽しめる場です」などの声が寄せられており、回数を重ねるごとに参加者が増え滞在時間も長くなっています。

9 月 1 日に開催された「魚まき食堂」では、当社食材を使ったメニューをはじめ、地元農家から提供された野菜を使ったおかずのバイキングも提供されました。給食が無い新学期初日に開催されたため、共働き家庭の子どもたちや家族連れなど、約 60 人が参加しました。

当社では、新宮運送の「食品流通のプロとして、地域課題の解決の一助になりたい」という思いに賛同し、こども食堂への食材提供などを通じてこの取り組みに継続的に協力しています。提供しているのは、賞味期限が迫っているものや外箱の破損などで店舗では使用できないものの、品質には問題がない食材です。この連携はこども食堂の活動を支えるだけでなく、本来廃棄されるはずだった食材の有効活用や食品ロス低減にもつながっています。

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダーの姿勢や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も私たちの使命である「食を通じて、世界中の人を幸せにすること。」を実践してまいります。

＜モスフードサービス ボランティア実施概要＞

- 参加イベント： こども食堂「魚まき食堂（うおまきしょくどう）」
- 主催者： 新宮運送株式会社
- 開催日時： 2026年9月1日（火） 11:30～13:00
- 開催場所： 岩田公民館（和歌山県西牟婁郡上富田町）
- 利用者人数： 約60人
- ボランティア参加： 当社社員 6名

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IR・SDGs グループ

E-mail : pr@mos.co.jp

＜お客様からのお問い合わせ先＞

お客様相談室 TEL : 0120-300900（受付時間:10:00～17:00）

＜ご参考＞ ●モスフードサービス企業サイト <https://www.mos.co.jp/company/>

●モスグループの環境・社会活動「モスの森」 <https://www.mos.jp/mori/> ●モス公式オンラインショップ Life with MOS <https://ec.mos.jp/>